

実務的な質問 の仕方

2019. 5.29 伊万里市議会研修

自治体経営コンサルタント 川本達志

1

ある新人議員に聞くと

先輩議員から…

執行部をドキッとさせる

執行部を困らせる

質問が「いい質問だ」と聞いた

こころいっ?

2

2

IN そえだ

出張財政出前講座 with simulationふくおか2030

“町の財政が厳しい”ってホントなの？
財政に関する“？”を楽しく学ぶ全国で話題の講座を添田町で開催

2019年6月8日(土) 10:00~15:00
<9:30 開場・受付開始>

添田町町民会館：添田町大字添田517-1

※公共交通機関をご利用ください

タイムスケジュール

10:00~11:00	財政出前講座 前半
11:10~13:10	simulationふくおか2030
13:10~13:50	ランチミーティング
13:50~14:40	財政出前講座 後半
14:40~15:00	まとめ



参加費 1,000円(資料代・昼食代込)

定員 50人(先着順)

申込み 「こくちーずプロ」からお申込みください。
こくちーず 添田  で検索

その他 15時30分から講師との懇親会を開催します。
場 所：ヒシミツ(福岡県田川郡添田町大字添田1999)
参加費：3,500円 ※要申込

講師：今村 寛 氏
(福岡市経済観光文化局
中小企業振興部長)



お問い合わせ 添田町財政ゼミ TEL:0947-88-8444(金高・山内)

『SDGs de 地方創生』 ゲーム体験会 in 飯塚 vol.2



今や未来に向かう地域づくりのキーワードとして欠かせなくなった「SDGs」(開発目標)。2015年9月の国連サミットで採択され、2030年に向けて多くの国みが始められています。日本でも自治体や企業が行動目標として掲げて活動をは

このSDGsの考え方を、地域に寄り添った形で捉え直してみようというのが実シオンゲーム「SDGs de 地方創生ゲーム」です。ある仮想の地域を舞台としてど様々な立場の人たちが未来に向けたまちづくりを展開していく。これを擬似的ことで、様々な気づき、そしてつながる仲間を手にももらいたい。こうした思たしました。

『SDGs de 地方創生』ゲーム体験会 in 飯塚市

日時 2019年6月22日(土)
14:00~17:30(13:30開場)
場所 つたなカフェ in 飯塚

【こんな方にオススメ】

- ・SDGsというワードが気になる
- ・自治体、NPO、まちづくりを担いたい

輝け議会!!

対話による地方議会改革フォーラム in 平戸

申込はこちら



地方分権・少子高齢化社会の時代において 地方議会が担う真の役割とは

地方分権の進展や人口減少社会の中で、住民自治の根幹をなす機関として、今、地方議会は、地域の実情に応じた効果的な議会機能の発揮を求められています。この機に他の地域の議員や自治体職員、市民とこれから求められる議会の役割について考えましょう!

とき 6月29日(土) ~ 30日(日)
(開場 13:00 開始 13:30 ~)

ところ 田平町民センター
長崎県平戸市田平町山内免 270-1 (TEL) 0950-57-0207

対象者 地方議会議員、行政職員、一般市民

参加費		(1日目)	(2日目)
		地方議会議員	3,000円
	行政職員・一般	1,000円	1,000円

【交流会費】
1,500円
平戸の食材やお酒を味わいながら交流できます

内容

6月29日(土) 13:00 ~ 18:30

13:30 《第1部》

問題提起①

「人口減少社会に期待される地方議会の役割とは?」

北川 正恭 (早稲田大学名誉教授)

問題提起②

「住民対話による議会改革」

立石 隆教 (前小値賀町議会議員) 金子 恵 (長与町議会議員)

14:30 《第2部》 クロストーク

テーマ「人口減少社会に期待される地方議会の役割とは?」

立石 隆教 (前小値賀町議会議員) 金子 恵 (長与町議会議員)

大久保 堅太 (平戸市議会議員) 前田 隆夫 (西日本新聞社)

北川 正恭 (早稲田大学名誉教授)

コーディネーター 神吉 信之 (LM 推進ネットワーク九州)

15:30 休憩

15:40 《第3部》 グループワーク

テーマ「人口減少社会に期待される地方議会の役割とは?」

ファシリテーター 山口 寛

(NPO 法人地域交流センター津屋崎ランチ代表

/ 慶応義塾大学大学院政策・メディア研究所特任教授)

17:15 まとめ 北川 正恭

17:30 終了・交流会 (18:30 終了)



6月30日(日) 9:30 ~ 12:30

対話型自治体経営シュミレーションゲーム

【SIMULATION2030】 体験会

【SIMULATION2030】は、自治体経営を体感するゲーム式ワークショップです。ゲームを通して自治体経営で大切な「対話」「納得」「合意形成」「政策選択」「説明責任」など多くの気づきを得られるため、全国的な広がりを見せています。

【協力】 平戸自主研修グループ「きょうまぐいく」
代表 瀧下賢二ほか

【主催】 ローカル・マニフェスト推進ネットワーク九州 【共催】 平戸まちづくり市民委員会

【後援】 ローカル・マニフェスト推進議員連盟・長崎県青年団連合会 【協力】 早稲田大学マニフェスト研究所

【連絡先】 TEL: 080-5273-7606 (神吉) e-mail: kanki2001@jcom.home.ne.jp

江口徹 様

「輝け議会！！ 対話による地方議会改革フォーラム in 平戸」のお申し込みありがとうございます。

下記の内容で受付いたしました。

=====
お名前 : 江口徹
懇親会 : 参加する
ふりがな : えぐちとおる
メールアドレス : [info@eguchi-tohru.com] (mailto:info@eguchi-tohru.com)
郵便番号 : 8208501
都道府県 : 福岡県
住所 : 飯塚市新立岩 5-5

TEL : 0948-22-0214
会社名 : 飯塚市議会
所属/役職 : 市議会議員
議会改革フォーラム : 参加する(議員 3
SIMULATION2030(50名) : 参加する(議員 2
その他連絡事項等 :
同じく飯塚市議会の土居幸則と参加します。
よろしくお願ひします。

輝け議会！！ 対話による地方議会改革フォーラム in 平戸
[<https://kokucheese.com/event/index/566192/>]

北九州市「子どもを虐待から守る条例」を知ろう！

～「北九州市子どもを虐待から守る条例」について 議員とともに学び考える～

日時：2019年7月9日(火)10:30～12:30 (開場 10:00～)

会場：北九州市立男女共同参画センタームーブ 5F 大セミナールーム

主催：北九州シェルター



「北九州市子どもを虐待から守る条例」は、
議員提案により2018(平成30)年12月12日に
制定され2019(平成31)年4月1日に施行されました。

条例づくりにかかわった市議会議員(各党派代表)を招いて条例づくりへの思いや、
条例の特徴・内容・活用等についてお聞きし、市民として何ができるか、何をしなければ
ならないかを共に考えます。

子どもへの虐待はDVと重なっていることが多く、それぞれが性別・年代をこえて人間
としての尊厳を大切にするための啓発の場となることを目的としています。

幼い子どもたちが法によって守られ、市民誰もが法を遵守していかなければならないことを
確認できる場になれば幸いです。

「DV 被害者支援 北九州シェルター」

「夫や恋人、父親など、親密な関係にある男性から暴力を受けて逃げてくる
女性およびその同伴者を一時的に保護し、女性たちが安心して生活し、自立
するまでの間の支援活動並びにそのために必要なネットワークをつくることを
目的とし、1999(平成11)年1月～活動しています。

第24回 清溪セミナー

120名限定

住民主体の地方自治を進めるために

2019年
7月26日(金)~27日(土)

会場：**日本青年館ホテル 8F 会議室**

160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1
(地下鉄銀座線「外苑前駅」徒歩5分)

主催：**清溪セミナー実行委員会**

共催：**一般財団法人日本青年館**

参加対象：地方議会議員等 **約120名(限定)**

参加申込：所定の申込書を「FAX」「郵送」「メール」のいずれかで
下記までお送りください。受付後に請求書を「FAX」
もしくは「メール」にてお送りし申込完了となります。
また、公式ホームページにある申込フォーム
からお申込みいただけます。



申込締切：2019年7月12日(金) 17:00必着

参加経費：参加費(会場費・資料代等)

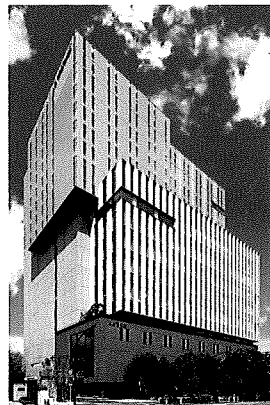
29,000円(税込)

27日 昼食・情報交換会(ドリンク付)参加費
1,900円(税込)

宿泊：日本青年館ホテルでの宿泊はネット予約または
ホテルパックで利用できます。

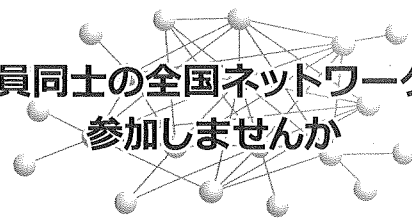
ご手配は各自でお願いいたします。

<https://nippon-seinenkan.or.jp>



日本青年館ホテル全景

議員同士の全国ネットワークに
参加しませんか



第24回清溪セミナー実行委員会
委員長 **白井 えり子**
(愛知県日進市議会議員)

第1回清溪セミナーを開催したのは平成9年2月。地方自治体の自治能力と地方議会のあり方が問われる時代の真っ只中、自治体改革、議会改革を旗印に地方議員による地方議員のためのセミナーとして実行委員会形式でスタート。講師の先生から国や地方政治の課題を学習し、参加者同士も交流を深めて来ました。

元号も改まり、新しい時代を迎えています。この“新しい時代”は決して明るいものではありません。厳しい国際環境の中、自治体は少子高齢化の進行、地方経済の低迷、人口流出などなど難題は枚挙のいとまありません。それに加え、うち続く自然災害への対応は自治体運営に巨大な足枷を強いています。

第24回の今年のセミナーは、この「災害」をテーマにしました。災害は、自治体が抱える諸課題を集中的に露呈させる事案だからです。災害に対処することは、自治体を取り巻く諸課題への適切な対応の“道標”になるに違いありません。

セミナーでは、被災自治体から大西熊本市長、防災において女性の視点が不可欠なことから静岡大学の池田先生をお招きし、2日目は議会の役割、議員としての重要な視点、国の政策課題、動向把握など実際に役立つ講座を企画いたしました。皆様の積極的なご参加を心よりお待ちしております。

講師 (講演順・敬称略)

- 大西 一史 (熊本市長)
- 池田 恵子 (静岡大学教育学部教授・同防災総合センター兼任教員)
- 福岡 政行 (常任講師・東北福祉大学特任教授)
- 坂東 真理子 (昭和女子大学 理事長・総長)
- 片山 善博 (早稲田大学大学院政治学研究科教授)

第24回 清溪セミナープログラム

※日程及び講師につきましては、政局等により変更または延期、中止となる場合があります。

第1日目 7月26日(金)

- 12:00～ 受付
12:30～12:50 開講式
12:50～13:00 休憩
13:00～14:30 講義 I



「被災自治体からの提言 熊本地震の経験から」(仮)

講師 大西 一史
(熊本市長)

〔プロフィール〕

熊本市長。昭和42年熊本市生まれ。日商岩井メカトロニクス(株)、内閣官房副長官秘書、熊本県議会議員(5期)を経て、平成26年12月に熊本市長に就任(現在2期目)。熊本地震では自らツイッターを駆使し、市民への積極的な呼びかけを行うなど陣頭指揮を執った。

〔内容〕(仮)

熊本地震発生から3年が経過。被災自治体市長として発生直後から陣頭指揮をとった経験から、BCPやSNS発信など様々な経験をもとに、地方議員や議会の果たす役割を提言する。

14:30～14:45 休憩

14:45～16:15 講義 II



「女性の視点を生かした災害に 強い地域づくり」

講師 池田 恵子
(静岡大学教育学部教授・同防災総合センター兼任教員)

〔プロフィール〕

一橋大学大学院修了後、国際協力の現場を経て平成12年より静岡大学教員。専門は、社会地理学。日本の地域防災体制にジェンダー・多様性の視点を取り入れるための調査、研修、政策提言に取り組む。減災と男女共同参画研修推進センター共同代表。

〔内容〕

災害時に被害を拡大しないためには、性別や多様な立場の住民の視点を生かした地域防災体制と日常的な地域ネットワークの構築が不可欠。実践事例を踏まえ、現実的な導入方法を提言する。

16:30～18:30 グループ討議

「防災ワークショップ」

講師 池田 恵子
(静岡大学教育学部教授・同防災総合センター兼任教員)

第2日目 7月27日(土)

9:00～10:30 講義 III



「災害大国ニッポン、 体験的防災論」

講師 福岡 政行
(常任講師・東北福祉大学特任教授)

〔プロフィール〕

昭和20年東京葛飾生まれ、早稲田大学卒業後、駒澤大学助教教授等を歴任し、白鷗大学名誉教授、東北福祉大学特任教授。清溪セミナーでは常任講師として企画に携わる。近著に「ジリ貧大国ニッポンー2025年問題の悲劇」(毎日新聞出版)

〔内容〕

東北をはじめ、各地の被災地に学生たちとボランティアとして出向き様々な経験をしてきた立場から、災害対策のあるべき姿を提言する。さらに参議院選挙後の日本の政治・経済・外交のゆくえを大胆に予測する。

10:30～10:45 休憩

10:45～12:15 講義 IV



「男女共同参画と地方自治」

講師 坂東 眞理子
(昭和女子大学 理事長・総長)

〔プロフィール〕

昭和44年東京大学卒業、総理府入省。平成7年埼玉県副知事、平成10年プリズベン総領事、平成13年内閣府男女共同参画局長。平成16年昭和女子大学・女性文化研究所長、平成19年学長、平成26年～理事長、平成28年～現職。著書「女性の品格」他 著者40冊以上。

〔内容〕

政治分野への女性参画を促すことは、21世紀の課題先進国日本が新しい取り組みを行う上で不可欠である。新しいコミュニティの構築を通じ若者の自立、育児・教育のシェア、リカレント学習、新しい働き方を探る。

12:15～13:20 昼食・情報交換会

13:30～15:15 講義 V



「真の地方創生と地方自治」

講師 片山 善博
(早稲田大学大学院政治学研究科教授)

〔プロフィール〕

昭和49年東京大学法学部卒業、自治省入省。平成11年から鳥取県知事(2期)。平成19年4月から平成29年3月まで慶應義塾大学教授。この間平成22年9月から平成23年9月まで総務大臣。平成29年4月、早稲田大学大学院政治学研究科教授就任。

〔内容〕

真に住民と地域に視点を置いた地方創生を実現するためには何が不可欠か。

地方議員、議会はどのような役割を果たすのか、各地の実践も紹介しつつ改革への道筋を提示する。

15:15～15:30 閉会式

事務局

一般財団法人日本青年館 公益事業部 (飯塚/渋谷/小森)

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1

電話 03-6452-9012 FAX 03-6452-9016

(平日9時～18時)

E-MAIL: seikel-seminar@nippon-seinenkan.or.jp

第24回清溪セミナー [申込書]

〔基本情報について〕

記入日 2019年6月11日

所 属 (議会名・会派名等)	飯塚市議会		
ふりがな 名 前	えぐち とおる	TEL	0948 - 22 - 0214
	江口 徹	FAX	0948 - 28 - 1251
住 所	〒 820-8501 福岡県飯塚市新立岩 5-5		
EMAIL アドレス	info@eguchi-tohru.com		
領収書の要・不要 (宛名)	必要 → 名前		

〔参加講座等について〕 (講義名は変更する場合があります)

26日	13:00~14:30	講義Ⅰ「被災自治体からの提言 ～熊本地震の経験から～」(仮)	参加	29,000円
	14:45~16:15	講義Ⅱ「女性の視点を生かした災害に強い地域 づくり」	参加	
	16:30~18:30	同上 グループ討議	参加	
27日	9:00~10:30	講義Ⅲ「災害大国ニッポン、体験的防災論」	参加	
	10:45~12:15	講義Ⅳ「男女共同参画と地方自治」	参加	
	13:30~15:15	講義Ⅴ「真の地方創生と地方自治の役割」	参加	
27日	12:15~13:20	昼食 (日本青年館内でご用意します)	不要	1,900円

※上記は税込金額

その他通信欄	支払は当日でお願いします。(他の飯塚市議会議員も同様です。) また、連絡問い合わせ等は、他の議員分も含め江口が対応します。
--------	--

※本申込書 1 枚に 1 名様分をご記入ください。複数必要な場合はコピーしてご使用ください。
 ※日本青年館公式サイト (<https://nippon-seinenkan.or.jp/seinenkan/>) から
 ダウンロード可能です。

清溪セミナー事務局 FAX 03-6452-9016

議会改革のタマシをつなぐ

議会基本条例の時代を迎えて13年余、初期に議会基本条例を制定した自治体ではすでに2、3回の改選を経て、策定を経験していない議員が増えています。今年の統一選でも新たな議員が多数誕生しました。

議会改革のさまざまな項目が、なぜ必要とされ、どのような効果を意図して導入されたのか。「制度だから実施する」という認識で取り組むことだけが期待されているわけではありません。今、行われている新人議員研修は十分にその効果を発揮しているのでしょうか。議会改革のタマシを新人議員に継承していくためには、どんな取り組みが必要とされているのでしょうか。

議会基本条例制定後、改選を何度か経験してきた議会の経験を共有しながら、議会改革を「つなぐ」ための課題を確認し、さらに議会改革を進めるために参加者と議論を行います。どうぞ、ご参加ください。

- ◎ 日時 7月28日(日)
10:00～15:30 (昼食休憩あり)
- ◎ 場所 法政大学外濠校舎 6F
薩埵ホール
東京都千代田区富士見 2-17-1
- ◎ 参加費 議員1万円 / 市民2千円

- プログラム概要 (2019年6月5日現在。最新情報はwebで)
総論、問題提起、事例報告、全体議論など
- 登壇 (予定)
広瀬克哉 (法政大学)、長野基 (首都大学東京)
【事例報告】
 - ・ 議会基本条例10年目の検証 (荻野泰男 所沢市議会前議長)
 - ・ 議会改革のミッションロードマップ (清水克士 津市議会局次長)
 - ・ 改革を継続するための議員研修 (岩崎弘宜 取手市議会事務局次長)
 - ・ 議員による新人議員研修 (生駒市議会有志)
 - ・ 自治体議員の経験を活かす (小田理恵子 前川崎市議会議員)

／株式会社 Public dots & Company) 他

お申込みは web、もしくは裏面で

- 主催 市民と議員の条例づくり交流会議 / 自治体議会改革フォーラム
- 共催 法政大学ボアソナード記念現代法研究所 (調整中)
- 問合せ: 事務局
〒102-0082 東京都千代田区一番町9-7-6F
TEL 03-3234-3808 FAX 03-3263-9463
E-mail jourei@jourei.jp URL <http://www.jourei.jp>

市民と議員の条例づくり交流会議 2019夏 (第19回)

つなぐ 議会改革

議会改革の歩みと成果、課題を検証し、議会改革をさらに進める道を議論します
新人議員もベテラン議員も、ともに議論しましょう。ぜひ、ご参加ください

市民と議員の
条例づくり交流会議

自治体議会改革
フォーラム

件名: Fwd: [つなぐ議会改革▼市民と議員の条例づくり交流会議2019夏]お申し込みが完了しました 他
 From: 江口徹 <info@eguchi-tohru.com>
 日付: 2019年7月1日 午後5時00分56秒
 To: 伊藤拓也 <t-itou87@city.iizuka.lg.jp>

江口拝

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

江口 徹 (Tohru Eguchi)

E-mail: info@eguchi-tohru.com

〒820-0001 飯塚市鯉田2525-159

Tel&Fax: 0948-24-9196

<http://www.eguchi-tohru.com>

<https://eguchi.hatenablog.jp>

twitter eguchi_tohru

facebook 江口 徹

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

転送されたメッセージ:

差出人: こくちーずプロ <noreply@kokuchpro.com>

件名: [つなぐ議会改革▼市民と議員の条例づくり交流会議2019夏]お申し込み
 が完了しました

日付: 2019年6月14日 15:16:36 JST

宛先: kawasaki1@mx7.tiki.ne.jp

返信先: jourei@jourei.jp

こくちーずプロ

江口 徹 様

「つなぐ議会改革▼市民と議員の条例づくり交流会議2019夏」へのお申し込み
 ありがとうございます。

お申し込み詳細の確認

下記の内容で、参加申込の受付をさせていただきました。

申込番号	E0010
申込者名	江口 徹
メールアドレス	kawasaki1@mx7.tiki.ne.jp

お支払い金額 (税込)	¥ 10,000
申込日時	2019年6月14日(金) 15:16
イベント名	<u>つなぐ議会改革▼市民と議員の条例づくり交流会議2019夏</u>
開催日	2019年7月28日(日) 10:00~15:30
会場	法政大学市ヶ谷キャンパス外濠校舎6F 薩埵ホール
主催者	市民と議員の条例づくり交流会議事務局 主催者にお問合せ 【緊急時の連絡先】 03-3263-9463
参加者コメント	

チケット情報

イベントチケット 金額(税込)	購入枚数	整理番号
議員 ¥ 10,000	1	16

アンケート回答内容

フリガナ	エグチ トオル
ご所属(議員の場合は自治 体名をご記入ください)	飯塚市議会

※イベントに参加できなくなった場合は、下記よりお申し込みのキャンセルを行なってください。

お申し込みのキャンセル

※イベントページで開催場所の情報やイベント内容をご確認いただけます。
つなぐ議会改革▼市民と議員の条例づくり交流会議2019夏

Powered by [こくちーずプロ](#).

予約詳細

ご予約内容は以下の通りです。ご予約の状況をご確認ください。

出発日（ご利用日）	照会番号	商品名	代表者名	予約状況	料金
2019年07月26日(金)	AG765742	航空券+宿泊「ANA旅作」	江口 徹様	予約確定	188,400円




出発日までのお手続き




お支払関連	ご入金済み	
	旅行代金	188,400円
	ご入金額	ANA SKY コイン 600円
		クレジットカード 187,800円
領収書	「領収書発行」ボタンよりご確認くださいませ。	
座席指定	指定済み	
お持ちいただく書類	ご出発日の21日前（21前を過ぎたご予約の場合は24時間以内）にお送りする「最終のご案内」メール到着後、こちらより印刷が可能となります。 ※弊社より郵送する書類はございません。	

お客様へのお知らせ




お申し込みの商品はご利用便・ご搭乗者名・プラン内容など、ご変更は承っておりません。変更をご希望の場合は改めてご予約をいただき不要なご予約を取り消ししてください（取消手数料が発生する場合がございますので確認のうえ操作をしてください）。

旅程

商品名	航空券+宿泊「ANA旅作」	エグジトール様	カネモトヨシオ様	ドイユキノリ様
出発日	2019年07月26日(金)			
旅程	お申し込み内容	ご利用数	予約状況	
1日目 7月26日 (金)	 ANA 242 福岡 08:00 - 羽田 09:45 普通席	3席	予約確定	● (37H)
	 日本青年館ホテル 【食事なし】ダイナミックパッケージ専用プラン 禁煙 洋室 シングル MAP 評価：4.5  129件のクチコミ	3室	予約確定	● (37K)
2日目	日本青年館ホテル 【食事なし】ダイナミックパッケージ専用プラン 禁煙 洋室 シングル			● (37)

7月27日 (土)		— スーペリア 1名1室利用 食事なし MAP 評価: 4.5  129件のクチコミ	3室	予約確定	●	●	●
3日目 7月28日 (日)		ANA 267 羽田 18:00 - 福岡 20:00 普通席	3席	予約確定	● (36K)	● (36H)	● (36J)
			1名様ごとのご旅行代金	62,800円	62,800円	62,800円	

お客様情報

	姓	名	年齢	性別	ANAマイレージクラブ お客様番号	サポート情報		
 代表者	全角カナ 漢字	エグチ 江口	トオル 徹	様 様	53歳	男性	5135304087	登録なし
 同行者1	カネモト	ヨシオ	様	51歳	男性		登録なし	
 同行者2	ドイ	ユキノリ	様	53歳	男性		登録なし	

旅客情報 (代表者様)

郵便番号 都道府県名・市区郡名
〒 820-0001 福岡県飯塚市

町名・番地 マンション名またはご勤務先・部署など
鯉田2525-159

電話番号1 電話番号2 *任意
自宅 0948-24-9196

メールアドレス
kawasaki1@mx7.tiki.ne.jp

学校法人近畿大学

商店街フィールドワーク最終報告会を実施 学生が飯塚商店街活性化対策を発表

2019年07月22日 14時00分

近畿大学産業理工学部（福岡県飯塚市）は、令和元年（2019年）7月29日（月）、経営ビジネス学科3年生32人による「商店街フィールドワーク最終報告会」をつなぐカフェ@飯塚で実施します。

【本件のポイント】

- 商店街に対する愛情を育み、地域に若者の姿を増やす
- 学生目線で商店街を活性化させ、地域創生に貢献する
- 学生は住民と連携しながら「まちづくり」を学ぶよい機会となる



昨年度の様子

【本件の内容】

近畿大学産業理工学部経営ビジネス学科は、平成29年（2017年）から毎年、准教授 長谷川直樹の指導のもと「フィールドワーク」の授業の一環として、実際に飯塚市内の商店街を学生が歩き、視察を行ってきました。「学生にとって歩いて楽しい商店街」をテーマに、店主・地域住民への聞き取りを行い、地域活性化に向けた調査・研究課題に取り組んできました。

これらの取り組みを地域の方々に知ってもらうため、商店街や飯塚市役所の方々の質問や意見を反映させ、研究成果や解決策をまとめた商店街フィールドワーク報告会を実施します。3年間、同じテーマで実施してきたことから、今年度の報告会では、学生による報告のあとに3年間で学生の提案がどのように変遷したかを分析した結果を准教授長谷川直樹が報告します。

【開催概要】

日 時：令和元年（2019年）7月29日（月）14：30～16：00

場 所：つなぐカフェ@飯塚（飯塚市市民交流プラザ内・あいタウン2階）

（福岡県飯塚市吉原町6番1号、JR福北ゆたか線「新飯塚駅」から徒歩約10分）

対 象：一般の方（入場無料・申込不要）

お問合せ：近畿大学産業理工学部 経営ビジネス学科 長谷川 直樹

TEL (0948) 22-5655

【関連リンク】

産業理工学部経営ビジネス学科 准教授 長谷川 直樹 (ハセガワ ナオキ)

<http://www.kindai.ac.jp/meikan/1493-hasegawa-naoki.html>

関連URL : <https://www.kindai.ac.jp/hose/>



昨年度の様子

カテゴリー 告知・募集 : イベント告知 告知・募集 : その他告知・募集

業種 官公庁・団体 : 教育・学校 サービス業 : 教育

キーワード 産業理工学部、経営ビジネス学科、商店街、フィールドワーク、最終報告会、実施、地域創生、長谷川直樹、つなぐカフェ、飯塚市

Copyright © 2020 News2u Corporation All Rights Reserved.



子どもの声を聴く 子どものいのちを守る

子どもを虐待から守り、いのちを落とす悲劇をふせぐためには、
大人が子どもの「本当の想い」に耳を傾けることが必要です。
子どものいのちを守り、悲しい思いをする子どもをうまないため、
「子どもの声を聴く」ことについて一緒に考えませんか？



2019

8月20日 火

参加無料
※お申込は裏面へ

13:30~16:30(開場/13:00)

エルガーラ 8F 大ホール 福岡市中央区天神1-4-2

託児 定員 / 30名
(生後6か月~小学生まで)

要約筆記 (有)



- ◆基調講演 栄留 里美 さん(大分大学福祉健康科学部助教)
- ◆トークセッション 栄留 里美 さん
重永 侑紀 さん(NPO 法人「にじいるCAP」代表理事)
中村 みどり さん(NPO 法人「キアセット」,「CVV」副代表)

出演者プロフィール

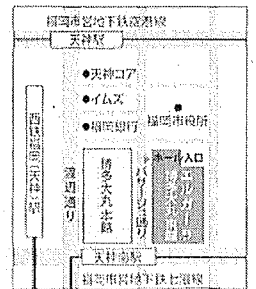


栄留 里美さん
(大分大学福祉健康科学部助教)
市町村で児童虐待対応等を経験した後、イギリスに滞在してアドボカシー実践を調査。現在、日本での子どもアドボカシーの普及啓発や児童養護施設でのアドボカイト活動などの実践を行っている。「社会的養護児童のアドボカシー ―意見表明権の保障を目指して」(明石書店刊)など著書多数。今年5月にNHK Eテレ「ハートネットTV」に出演。

重永 侑紀さん (NPO法人「にじいるCAP」代表理事)
1999年「にじいるCAP」を設立。子どもへの暴力防止プログラムや思春期プログラム、子どもの権利学習プログラムなど各種プログラムを用いた予防教育を学校・地域で年間に約600回実施し、約1万人の子どもにワークショップを提供。各地の児童養護施設でも継続実施している。純真学園大学非常勤講師。

中村 みどりさん (NPO法人「キアセット」,「CVV(Children's Views & Voices)」副代表)
大阪府にある乳児院・児童養護施設で18歳まで生活。高校在学時に社会的養護経験者の居場所活動CVV(Children's Views & Voices)の立ち上げメンバーとして関わり、副代表を務める。現在は養育里親家庭の支援に携わっている。2014年3月より厚生労働省 社会的養育専門委員会委員を務める。

子どもアドボカシーとは？ 子どもには自由に意見を表明し、その意見を考慮される権利である「意見表明権」があり、「子どもの権利条約」でも子どもの意見表明権の保障が明確に規定されています。「子どもアドボカシー」とはこの意見表明権の考えに基づき、子どもの意見が大人の決定に影響を与えられるようにすることであり、子どもの立場に立って、子どもの意見や願いを傾けるための理念やスキルをもった人が「子どもアドボカイト」が求められています。



- 西鉄福岡(天神)駅より 徒歩 約3分
- 地下鉄空港線天神駅より 徒歩 約5分
- 地下鉄七隈線天神南駅より 徒歩 約1分
- 西鉄天神高速バスターミナルより 徒歩 約9分

パネル展
会場には、
推進委員会参加団体の
活動を紹介したパネル
を展示しています。

主催 / 福岡市子ども虐待防止活動推進委員会 後援 / 西日本新聞社

お問い合わせ 福岡市子ども虐待防止活動推進委員会事務局(福岡市子ども未来局 とも部 子ども家庭課)
TEL 092-711-4238 FAX 092-733-5534

つながろう 虐待防止



*** 参加申込書 *** ※ご記入いただいた個人情報、本申込以外には利用しません。

氏名	住所	電話番号	所属

申込方法

必要事項をご記入の上、下記のいずれかの方法でお申し込みください。
受付は先着順となります。参加票は発行しませんので、当日、直接会場にお越しください。



FAX

この用紙を

092-733-5534

までお送りください。

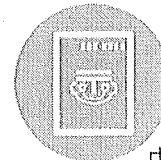


メール

上記の内容を

kodomokatei@city.fukuoka.lg.jp

までお送りください。



ハガキ

〒810-8620

中央区天神1-8-1

こども未来局こども家庭課

までお送りください。



託児希望の方は、8月9日(金)までにこども未来局こども家庭課(TEL 092-711-4238)へお電話ください。先着30名(生後6か月～小学生まで)

子育てに悩んでいませんか？ 近所に心配なお子さんはいませんか？
迷わず下記、電話相談窓口までご相談ください。

福岡市こども総合相談センター
(えがお館)

092-833-3000

※24時間受付(年末年始を除く)

お住まいの地域の児童相談所
につながります。

※一部のIP電話からつながりません。※通話料がかかります。

いち はやく
189

NPO法人ふくおか
こどもの虐待防止センター(F-CAP-C)

092-832-5550

※10:00～14:00

毎週火・水・土曜日(祝日・年末年始を除く)

各区子育て支援課こども相談係 ※9:00～17:00 月～金曜日(祝日・年末年始を除く)

区	電話番号	FAX番号	区	電話番号	FAX番号
東区	092-645-1082	092-631-1511	城南区	092-833-4108	092-822-2133
博多区	092-419-1086	092-441-1455	早良区	092-833-4398	092-831-5723
中央区	092-718-1106	092-771-4955	西区	092-895-7098	092-881-5874
南区	092-559-5195	092-559-5149			

～つながろう 子どもの笑顔のために～
福岡ソフトバンクホークスも応援します！



子どもは、私たち社会のかけがえのない宝です。
子どもの虐待という悲しい事件が後を絶たない今、子ども達の笑顔のために、
私たち大人が手を取り合い、行動していくことが大切です。
「つながろう 子どもの笑顔のために」、
皆と一緒に、取り組んでいきましょう。

福岡を子どもの笑顔いっぱいの街にしましょう。
僕も、子どもを持つ親として、そして1人の大人として、
この活動を一緒に応援していきます！

松田 宣浩





第2回

九州沖縄のこども食堂が

つながる研修会 in SAGA

九州・沖縄におけるこども食堂（こどもの居場所）運営者が繋がり情報交換を行い、さらなるこどもの居場所運営が充実できるように第2回九州・沖縄こども食堂つながる研修会を開催します。

参加費

大交流会参加の場合
5,000円
大交流会参加なし
1,000円

定員

50名

開催場所

グランデはがくれ

〒840-0815 佐賀県佐賀市天神 2-1-36

2019年

8月23日 金

15:00-19:00

2019年

8月24日 土

10:00-11:30

分科会

会場

フラワーホール A

15:00-16:30 各県事例発表

「ヒト・モノ・カネ」テーマに沿ってどのように資源調達しているのかを発表していただきます。

16:30-17:30 つながるワークショップ

日頃の活動の中での課題を共有し解決に向けての意見交換会

＜ファシリテーター＞

NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ

NPO コンサルタント

三島理恵氏

会場

ハーモニーホール A

17:30-19:00 大交流会

食事を用意いたしますので、会場の参加者と情報交換を十分に行ってください！

①会場：春振の間 こどもの居場所と私たちの未来

＜スピーカー＞ NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 湯浅誠氏

②会場：多良の間 こども食堂におけるアレルギー対策

＜スピーカー＞ 認定NPO法人アトピー地球の子ネットワーク 赤城智美氏

③会場：黒髪の間 こどもの居場所における資金調達

＜スピーカー＞ さが・こども未来応援プロジェクト 山田鎮一郎

一般社団法人こども宅食福岡圏 菊川康氏

11:30-12:00 クロージング

子どもの全国の現状とこれから

NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 湯浅誠氏

応募方法

メールまたは右記の QR にて「申込フォーム」よりご応募ください。



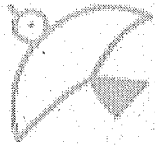
参加申し込み締め切り 8月16日 金

当日は託児スペースを設けております。

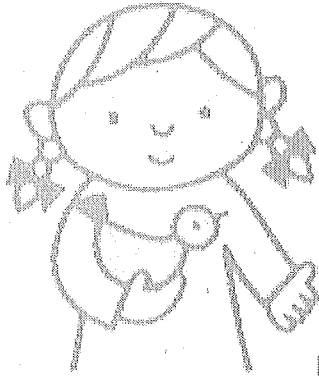
連絡先：さが・こども未来応援プロジェクト実行委員会

TEL:090-8407-8938 MAIL:info@saga-codomo.org





さが・こどもの居場所 ネットワーク 発足式



佐賀県におけるこどもの居場所（たべる・あそぶ・まなぶ）が拡大して
いく中で、横のつながりがスムーズに行えない現状が確かにありま
す。今回、佐賀県の中でこどもの居場所（たべる・あそぶ・まなぶ）
を運営している団体や個人でネットワークを形成しコミュニケーショ
ンをとることで、更なる居場所の充実を図ることを目的とします。



開催日時

2019年
8月23日 
13:00 - 14:30

開催場所

グランデはがくれ
フラワーホール A
〒840-0815 佐賀県佐賀市天神 2-1-36
13:00 - 13:30
さが・こどもの居場所ネットワーク発足式
13:30 - 14:30

第4回ばぶばぶ基金（佐賀新聞社冠基金）助成事業

【主催】 さが・こども未来応援プロジェクト、NPO法人 SUGA SENKA

【後援】 佐賀県、（株）佐賀新聞社、佐賀県警察

社会福祉法人佐賀県社会福祉協議会、佐賀県PIA連合会

基調講演 こどもの居場所の資金調達

講師：NPO法人全国こども食育支援センター・むすびえ
NPOコンサルタント 三島理恵氏

子どもの居場所と支援者の

“縁結び”交流会


～子どもの居場所を地域で支えよう～ vol.01

定員
50名

参加費
無料

「子どもの居場所の話一度聞いてみたい」「社会貢献したいが何かできることはないか」と
お考えの企業や団体の皆さんにとっては、最初の一步を踏み出していただく機会です。

開催日時

2019年 8月24日 
13:00 - 15:00

開催場所

グランデはがくれ シンフォニーホール A・B
〒840-0815 佐賀県佐賀市天神 2-1-36

第1部 講演 13:10-



講演題目

子どもの居場所を支える地域の力
湯浅 誠氏 Makoto Yuasa

第2部 マッチング交流会 14:00-

子どもの居場所と居場所の支援者・支援を考えている人や企業や団体が出会い、
つながるきっかけとなり、子どもの居場所における活動の現状を知ってもらう機会です。

市区町村の広報紙をネットやスマホで

マイ広報紙

サイト内検索

検索

文字サイズ

小 中 大

自治体の皆さまへ

ホーム

広報紙を探す

マイ広報紙とは

マイページ

ホーム > 広報たがわ 令和元年8月1日号 > 子どもたちの心に寄りそう講演会 ～今、私たちができること～

子どもたちの心に寄りそう講演会 ～今、私たちができること～



24/29

2019.08.01 福岡県田川市

本市出身で、平成18年に当時中学2年生の長男をいじめによる自殺で亡くした森美加(もりみか)さん。悲嘆にくれ、自問自答を繰り返した自身の経験を踏まえ、大切な人を亡くした人の声を聞き寄り添う活動を全国で行っている森さんの講演会を催します。

とき：8月24日(土)13時30分～15時30分

ところ：田川市民会館講堂

内容：講演会

「子どもたちの心に寄り添う～今、私たちができること～」

講師：森美加さん(NPO法人暮らしのグリーフサポートみなと代表理事)

※参加費無料・申し込み不要

問い合わせ：子どもたちの心に寄りそう講演会実行委員会事務局

(【電話】090-8837-8995)

<この記事についてアンケートにご協力ください。>

役に立った もっと詳しい情報が欲しい 内容が分かりづらかった あまり役に立たなかった

この記事についての感想をお聞かせください (200字以内)

送信

ツイート

シェア

お気に入りに追加

広報たがわ 令和元年8月1日号 講座

情報交差点 催し

情報交差点 相談

週間アクセスランキング

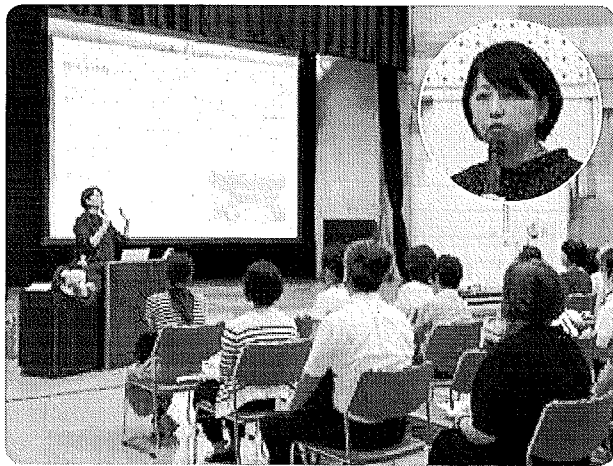
広報紙別ランキング

広報みなと 新型コロナウイルス感染症対策臨時号

広報新宿 令和2年4月25日号 (第2317号)

広報くらしき 2020年5月号

東大阪市政だより 令和2年(2020年)3月15日号



▲「子どものエネルギーに合わせて話を聞いてあげて」と訴える森さん

子どもたちの心に寄りそう講演会

今、私たちにできること

8月24日、田川市民会館で「子どもたちの心に寄りそう講演会」が行われ、約50人が参加しました。

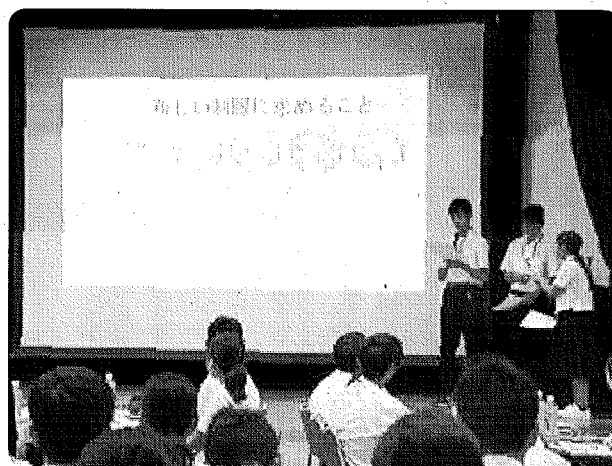
講師を務めたのは、本市出身の森美加さん。平成18年に長男をいじめによる自殺で亡くした経験を踏まえ、現在は大切な人を亡くした人たちの声を聞き、寄り添う活動を全国で行っています。森さんは「今、子どもたちに起きている現状を知らなければ、次の命を守ることはできません。」と力強く語りました。

参加した奥園寧々さん、大塚百佳さん（いずれも田川高校1年生）は「大切な人を亡くした人たちが、悲しみを共有し合える場所が増えてほしい」と話しました。

新中学校の制服をテーマに意見交換

田川市中学校生徒会サミット

8月22日、田川市民会館で「第8回田川市中学校生徒会サミット」が開催され、市内全8校の中学校から生徒会の代表者など25人が参加しました。今回は「私たちが考える、新中学校の制服」をテーマに、各校が制服デザインのコンセプトなどを発表。生徒たちは、快適性や経済性に加え、性的少数者への配慮などさまざまなアイデアに真剣に耳を傾けました。その後は、各校の生徒で混成した4班で協議が行われ、テーマに沿った熱い議論が交わされました。議長を務めた中央中学校の石川愛那さんは『「機能性に加え、誰でも制服を選び、自己表現を大切にすることができる」これが、私たちが考える新しい制服のキーワードです』とまとめました。



▲新しい制服に求めることを発表する生徒たち

人権コラム Vol.7

●問い合わせ

人権・同和対策課 ☎85-7133



人権・同和対策課のfacebookページを公開。本市が行う講演会などの情報を掲載します。気軽にアクセスしてください。

「子どもたちの権利」を知っていますか

すべての子どもは、健やかに成長するための権利を持っています。本年は、平成元年に「子どもの権利条約」が採択されてから30年の節目です。この条約では、子どもの権利を4つに分け、すべての子どもの権利を守るよう定めています。

生きる

すべての子ども
の命が守られること

育つ

能力を十分に伸ばして
成長できるよう、医療
や教育、生活への支援
を受け、友達と遊
んだりすること

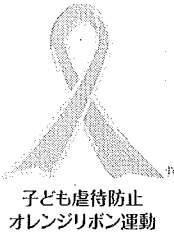
守られる

暴力や搾取、
有害な労働な
どから守られ
ること

参加する

自由に意見を
表したり、団
体を作ったり
できること

子どもたちが1人の人間としての権利を保障されるためには、親だけではなく地域や行政などすべての大人が協力し、権利を守る必要があります。すべての子どもが健やかに成長し、幸せに生きるために、あなたの力が必要です。



子ども虐待防止
オレンジリボン運動

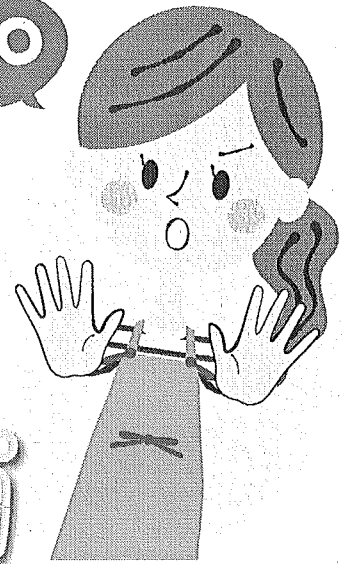
～子どもの未来へつなげよう～

市民公開講座

地域で取り組もう!

子ども虐待予防

NO



日時 令和元年 9月8日(日)

定員 500名(託児所なし)

開場 12:30 ~ 開演 13:30 ~

受講料 無料(1名から参加できます)

会場 黒崎びびしんホール 大ホール

申込期間 令和元年 8月16日(金)~8月30日(金)

北九州市八幡西区岸の浦2丁目1-1 TEL:093-621-4566

座長:北九州市医師会理事 吉田 雄司・北九州地区小児科医会会長 三宅 巧

(敬称略)

基調講演

演題 「子ども虐待と支援への歩み」

講師 北九州市立八幡病院
小児救急・小児総合医療センター長

神菌 淳司

【講師プロフィール】

1990年 産業医科大学医学部卒業
2018年 北九州市立八幡病院 小児救急・小児総合医療センター長
専門医 小児科学会指導医・専門医、血液学会専門医
学会活動 日本小児救急医学会 理事(将来検討委員会・脳死判定委員会)
日本小児科学会、子どもの死亡登録・検証委員会
地域活動 北九州市要保護児童対策地域協議会 会長

特別講演

演題 「地域で取り組む虐待予防
～聞こえますか?親子からのSOS～」

講師 国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター
小児アレルギー科医長・育児支援対策室長

木下 あゆみ

【講師プロフィール】

1998年 高知医科大学卒業
1999年 愛媛県立中央病院周産期センター
岡山日赤病院小児科
2001年 旧国立病院機構香川小児病院小児科、病院統合に伴い現職
学会活動 日本小児科学会 専門医、日本アレルギー学会 専門医、
日本小児アレルギー学会、日本子ども虐待医学会 代議員
日本子ども虐待防止学会 代議員

シンポジウム

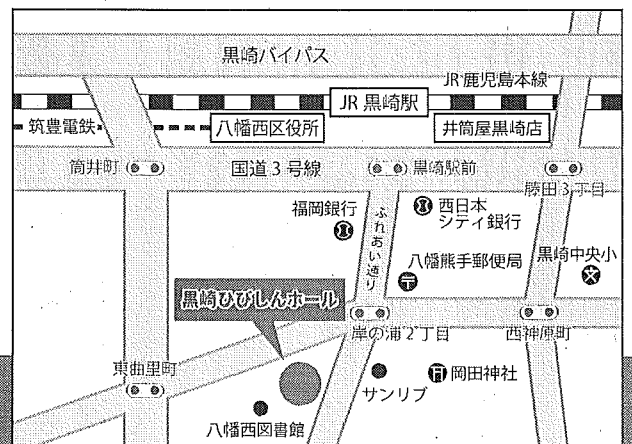
北九州市子ども家庭局児童虐待防止担当参事 小坪 浩子・北九州市子ども総合センター 児童虐待対策担当課長 菊原 康弘
北九州市立八幡病院 小児救急・小児総合医療センター部長 一木 邦彦・福岡県警察本部少年課課長補佐 富永 正之
福岡地検小倉支部検事 長谷川 美裕

申込方法・期間

北九州市医師会まで、電話(093-513-3811)でお申し込み下さい。
令和元年 8月16日(金)~8月30日(金)の平日9時00分~17時00分。
*受付は先着順、定員になり次第締め切らせて頂きます。

主催:北九州市医師会・北九州市八幡医師会
共催:北九州市 後援:北九州地区小児科医会

お問合せ先 北九州市医師会 TEL:093-513-3811



生存権&
自殺予防
シンポジウム

だれも孤立させない社会をめざして

あなたとともに

びらをあける



貧困や自殺の背景のひとつに、「孤立」があります。そのような人や周囲の人々に、どのようにして手を差し伸べてゆけばよいのか。各分野のプロフェッショナルの方々とともに、支援の心構えや実践を学びたいと思います。

2019

9月28日^土

第1部
基調講演

「助けて、と言えますか？」

奥田知志氏

(認定NPO法人 抱樞 理事長)



北九州市において長年にわたってホームレス支援に取り組む牧師であり、貧困対策に関する多くの活動を積極的に展開している。NHK「プロフェッショナル」にも出演。

開場.....13:00
開演.....13:30
終了予定.....16:30
入場無料 予約不要

福岡県弁護士会館2F大ホール
福岡市中央区六本松4-2-5
|地下鉄:七隈線六本松駅下車、1番出口から徒歩約3分
|西鉄/バス:「六本松」下車、徒歩約3分



第2部

パネリスト

パネル・
ディスカッション

齋藤真人氏

私立・立花高校(福岡市東区)校長。不登校の生徒を数多く受け容れていることで知られる



小鉢由美氏

弁護士(福岡県弁護士会生存権擁護・支援対策本部、自死問題対策委員会委員)



北九州市子どもを虐待から守る条例

のとりくみに学ぶ

日時：2019年10月5日(土) 14:00~16:30 参加：500円

会場：福岡市中央市民センター 視聴覚室

(研究会員無料)

※どなたでもご参加いただけます

(福岡市中央区赤坂2丁目5-8)

児童虐待防止法が改正され親の体罰禁止が法律に明記されました。また、本年4月1日から、「北九州市子どもを虐待から守る条例」が施行されています。このように、法律や条例によって虐待や体罰を禁止することは、虐待の防止にどのような意義を持つのか、また、それを効果的にするために、行政と市民がどのようなとりくみを行うべきか、考えたいと思います。

本研究会では、条例を制定した北九州市の担当の方から、条例制定の目的・経過と、それがどのような効果をもたらしたかお話しいただきます。さらに、平野さんからは親の体罰の禁止について定めた東京都などの条例のポイントや、子どもへの体罰を法的に全面禁止した国々(現在56か国)の状況についてお話しいただきます。

話題提供

「北九州市子どもを虐待から守る条例について」

小坪 浩子さん(北九州市児童虐待防止担当参事)

「体罰禁止の国内的・国際的動向」

平野 裕二さん(子どもの権利条約総合研究所 運営委員)

参加申込は、お名前、団体名(なければ無記入)、
連絡先を、下記へメールか、HPからも申し込みます。

◆主催：福岡子どもにやさしいまち・子どもの権利研究会◆

<申込み・問い合わせ先>

事務局：世話人 宮本 (090-9470-8990)

眞本 (090-1196-6393)

E-mail fkykodomokenri@gmail.com

HP <https://fky-kodomo-kenri.tlmdofree.com/>

<会場アクセス>

●西鉄バス

「明治通り赤坂門バス停より徒歩約5分

国体道路釜田町バス停より徒歩約3分

●地下鉄空遊園

「赤坂駅」2番出口を出て、赤坂西交差点を左折(徒歩約5分)

●車

有料駐車場までできるだけ地下鉄・バスなどの公共交通機関をご利用ください

【今後の研究会 予定】

・2020年1月 第18回 研究会

・4月 第19回 研究会

入場無料

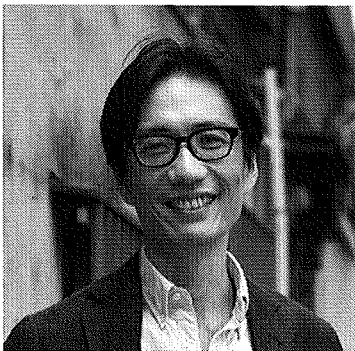
令和元年度 第2回市民福祉講演会

子どもの貧困～ 私たちにできること～

「子どもの貧困」と聞くと、「大変そうで、自分にはできない」と感じる方もおられるのかもしれませんが、そんなことはありません。あなたにも必ずできることがあります。自分にはできることがあるだろうかと感じているみなさんのご参加をお待ちしています。

ゆあさ まこと

講師 湯淺 誠 氏



【経歴】

社会活動家。東京大学先端科学技術研究センター特任教授。
全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長。

1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。

1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間に内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。2014～2019年まで法政大学教授。

【著書】

『子どもが増えた！ 人口増・税収増の自治体経営』（泉房穂氏との共著、光文社新書、2019年）、『「なんとかする」子どもの貧困』（角川新書、2017年）、『ヒーローを待っていても世界は変わらない』（朝日新聞出版、2012年）、『反貧困』（岩波新書、2008年、第8回大佛次郎論壇賞、第14回平和・協同ジャーナリスト基金賞受賞）、『貧困についてとことん考えてみた』（茂木健一郎と共著、NHK出版、2010年）など多数。

日時 10月11日(金) 13:30～15:30

会場 福岡市市民福祉プラザ1階 ふくふくホール

募集期間：8月15日(木)～9月13日(金) (但し定員になり次第締切ります)

定員：200人(先着順) ※託児有り(無料)：6カ月～就学前(先着10人)

※講演会・託児には事前申込みが必要です。(託児希望の場合は下記連絡先へご連絡下さい)

募集締切後に入場ハガキを郵送いたします。当日はハガキをご持参下さい。

会場前方に車椅子優先スペースを用意します。参加申込の際お知らせ下さい。

電話、FAXまたはハガキで住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年代を記入願います

〒810-0062 福岡市中央区荒戸3-3-39 2F

福岡市社会福祉協議会 総務課 管理運営係 福祉図書・情報室

電話：731-2946

FAX：731-2947

ふりがな		電話 番号	
氏名		年代	10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代 90代
住所	〒		
備考			

主催：福岡市市民福祉プラザ

(指定管理者 福岡市社会福祉協議会・旭商会共同事業体)

Renovation School IIZUKA

まちが動く3日間

2019.10.25
FRIDAY

10.26
SATURDAY

10.27
SUNDAY

FIELD: 本町・東町商店街と一宮公園

空想で活躍するリノベーションまちづくりの先駆者たちを迎え、「新しい暮らし」について考え、学び、実践する3日間。
「リノベーションスタール」がついに数珠で開催!

【主催】 飯塚市	【問合せ先】
【企画】 株式会社リノベーション	飯塚市都市計画課都市政策係
【運営】 飯塚市、株式会社リノベーション	TEL: 0948-22-5560 (内線1553・1554) / FAX: 0948-22-5827
	MAIL: toshiker@city.iizuka.lg.jp

商店街のネクスト/みらいを...

カワリアウ ヒトツキ。

イノベーションマンス for 商店街 2019

SCHEDULE

11/17 Day#1 トイカゲル

12/1 Day#3 カンガエヌク

11/24 Day#2 ミサゴメル

12/8 Day#4 ヨチアガル

Day#1

トイカゲル

とにかく“商店街”に対して問いかける日。
商店街の課題から未来まで曲に衣着せし出しあおう。

11/17 @ 13:30-16:30 @ 福岡大学図書館 多目的ホール

曲に衣させないガチンコトーク & ガチンコワールドカフェ

トークセッション参加費：2,000円 座敷金あり(参加制・費用別途)

トークゲスト



福岡県 株式会社エフエフエフ



木下真 (一社) エリア・イノベーション・アライアンス

九州バカ・まちづくりの狂犬が吠える！
今、あえて“商店街”をテーマに
ガチンコトーク。
このままでいいの？
変わらなきゃいけないんじゃないの？
新しい“商店街”のあり方をみなさんに
問いかけます。

コーディネーター ファシリテーター



千原寛大 株式会社エフエフエフ



山口真 福岡大学学生



日本孝 福岡大学学生

商店街NEXT チャレンジャー育成事業をはじめ
福岡市の未来を描こうとチャレンジする精鋭
チームがひと月を盛り上げます。



谷村友 福岡市職員

申込締切

2019年

11月6日(水)
アワレレ!

Day#2 11/24 @ 13:30-16:30 @ 福岡市中央区 15階図書

ミサゴメル

誰でも参加できる作戦会議

新しい“商店街”への一歩を見定める日。
“これまで”から学び、“これから”が何かを見つけあおう。

Day#3 12/1 @ 13:30-16:30 @ 福岡大学図書館 多目的ホール

カンガエヌク

テーマごとにディスカッション

「商店街」のネクストを考え抜く日。
じゃどうすれば変わることができるのか、方法を際しあおう。

Day#4 12/8 @ 13:30-16:30 @ 福岡市中央区 15階図書

ヨチアガル

みんなで作るアクティブプラン

「商店街」の未来に向けて立ち上がる日。
自分たちにできること、みんなで取り組むことを宣言しあおう。

★開催日によって会場が変わるのでお間違えのないようにお願いします。

【参加対象】・福岡市内の商店街を本気でより良くしていきたいと考える方、
・商店街と事業を行いたいと考える企業・大学関係の方

【定員】各回150名程度(申込数多数の場合は選考)

【申込方法】参加申込書にご記入のうえ、FAX 又はメールで
提出いただくが、Webホームページ(「商店街のネ
クスト/みらいを、カワリアウヒトツキ」で検索)
から初回申し込みください。申込書は情報プラザ(市
役所1階)や各区情報コーナーでも入手できます。



★詳細は裏面に！

主催 福岡市



特別支援教育のスタンダード 日野市から

～自閉症の理解のために地域、学校でできること～

平成18年から「特別支援教育の充実」を市の基本テーマの柱の一つとして取り組んでこられた東京都日野市。ユニバーサルデザインの視点による教育や、18歳まで切れ目なく共有される「かしのきシート」などの実践は、「ひのスタンダード」と呼ばれて他地域での特別支援教育にも大きな影響をもたらしています。私達は今回、この新たなパラダイムづくりに果敢に挑戦してこられた日野市の公立小中学校の全ての先生方の取り組みの過程を「私たちの地域」で特別支援教育に関心のある全ての方々と一緒に共有したいと思います。



日時 2020 **1/25** 土

受付 9:30～

ついでくる講座 10:00～12:30

場所 **環境交流プラザ 大会議室**
(宮の陣クリーンセンター内)

定員 **200名**

参加費 **1000円** (ついでくる講座)
※申し込み締切: 1月18日(土)
※ミニレクチャーのみの受講は不可

要約筆記
手話通訳

要申し込み

託児あり

要申し込み
(1名につき500円)

ついでくる
講師紹介



講師
みやざき よしこ
宮崎 芳子先生
日野市教育委員会
特別支援教育総合コーディネーター

講師プロフィール
東京学芸大学卒業後、都内の小学校で教鞭をとられ、平成20年東京都優秀教員表彰、第二次日野市特別支援教育推進委員会委員長(2008～2009年)、平成27年には文部科学省の特別支援教育に関するガイドラインづくり委員等々を歴任。

ミニレクチャー

ミニレクチャー講師
やまさき あつし
山崎 篤史先生
聖ヨゼフ園・言語聴覚士

テーマ **コミュニケーション指導**

ついでくる講座+ミニレクチャー

時間 13:20～14:00 参加費 **1500円**

申し込み方法

- ① googleフォーム (QRコードにて読み込み)
- ② メール: gocochi17@yahoo.co.jp まで下記の項目を入れて、メールにて申し込み
「お名前」・「所属」・「連絡先」 託児・要約筆記・手話通訳・拡大資料
ご希望の方は希望内容「〇〇希望」とご記載ください。
受付終了後、確認のメールを返信いたします。(3日過ぎても返信が無い場合はご連絡ください)
※定員に達し次第、締め切らせていただきます。



googleフォーム
QRコード

主催: **gocochi-Next**

久留米市幼児教育研究所/障害者福祉課/学校教育課 協働 久留米市市民活動・絆づくり推進事業

後援: 久留米市・久留米市教育委員会・久留米市社会福祉協議会・鳥栖市・鳥栖市教育委員会



HPのQRコード

飯塚市男女共同参画推進事業

女性議員の 1年間から 見えてきたこと

県議、市議として1年目の女性議員をむかえて女性の政治参画について語りあいます。



福岡県議会議員
ごとう かおり
後藤香織さん

私たちの
まちは
私たちが変える



飯塚市議会議員
かねこ かよ
金子加代さん



福岡市議会議員
なるせ みすみ
成瀬穂美さん

2020年

2月15日 土

13:30 ~ 15:30

*受付 13:00~

参加費 無料



手話通訳
あります

託児

無料

10名程度

(6ヶ月~就学前まで)

*申込締切 2月7日(金)

場所

イイツカコミュニティセンター
2階 展示ホール

※市営立体駐車場・コスモスコモン駐車場を
利用する方は一部補助があります。
駐車券をご持参ください。

託児申込 その他 問い合わせ

飯塚市男女共同参画推進センター サンクス
TEL 0948-22-7058
FAX 0948-22-3609
E-mail sunkusu@city.iizuka.lg.jp

主催: 女性の政治参画を進める会「コスモス」・いづか男女共同参画推進ネットワーク・飯塚市

年会費

会員種別	年会費
正会員	7,000円
学生会員	3,500円
団体会員	14,000円
賛助会員	10,000円(1口)

会員登録までの流れ

入会受付から会員登録までの流れは、以下のとおりになります。



※ 1～5 全行程完了までには、2週間～1ヶ月程かかります。新規会員登録ご希望の方は、下の[新規会員登録]ボタンをクリックしてください。

[新規会員登録\(個人\)](#)

[新規会員登録\(団体\)](#)

[このページのトップへ](#)

[Home](#) | [JaSPCANとは](#) | [次回学術集会](#) | [学術雑誌](#) | [入学支援金について](#) | [資料](#) | [入会について](#) | [リンク](#) | [English](#) | [更新情報](#)

一般社団法人 日本子ども虐待防止学会：
〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町6番地 キャナルサイド呉竹 1F
Tel / Fax: 03-3269-2900 email: info[at]jaspcan.org ([at]を@に変更してください。)